

健

康

家族への遺伝

質問

58歳の主婦です。先日乳がんの手術を受けました。父は胃がん、兄は前立腺がんです。以前にがんの遺伝や遺伝子検査の記事を見て、うちもがん家系ではないか、子どももならないか心配です。



宮本 容子

徳島大学病院
認定遺伝
カウンセラー

回答

がんは
日本人の

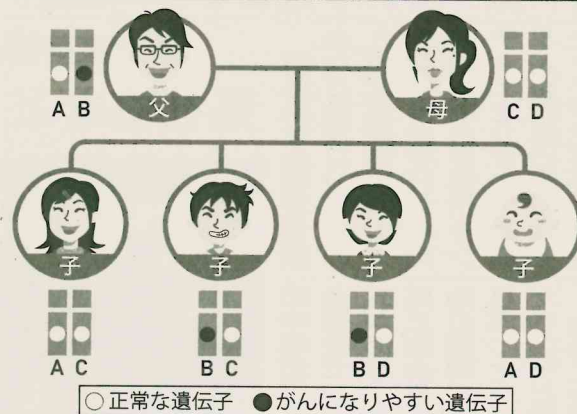
2人に1人が発症するとされており、とても身近な病気です。胃がんや前立腺がんは男性、乳がんは女性に多いがんです。家族のうちの数人がこれらのがんになっても不思議はありません。

質問では、女優アンジェリーナ・ジョリーさんもなったことで知られる遺伝性のがんを心配しているようです。

血縁者に特定のがんを発症する家族性のがんは、がん全体の5〜10%程度です。中でも1個の遺伝子の変化が原因でがんになりやすくなる病気を遺伝性腫

若年・多重発症なら疑い

遺伝子が受け継がれる組み合わせ



専門外来で悩み解決を

瘍(遺伝性のがん)といえます。通常50%の確率で子どもに体質が伝わります。



どの遺伝子が原因かで遺伝性腫瘍の種類は異なり、がんのできやすい臓器や年齢が違います。

どの遺伝性腫瘍も全身細胞の遺伝子変化が原因で▽がんが同じ臓器または異なる臓器に一度にたくさん発症して何度もなる▽若い年齢でがんになる▽が特徴です。こんな例が血縁者に何人もいる場合

は、特に遺伝性腫瘍が疑われます。

がんに関する質問は
徳島がん対策センター
〈電088(634)6442〉
(平日午前8時半から
午後5時まで)へ。



た特徴がなければ、誰でも可能性がある一般的ながんかもしれません。

遺伝の心配や悩みは遺伝カウンセリング外来で最新の情報を基に一緒に考え、解決しましょう。

予約受付は平日午後1〜4時、相談料は1時間5400円。問い合わせは徳島大学病院遺伝カウンセリング外来〈電088(634)9218〉。

(第4土曜掲載)